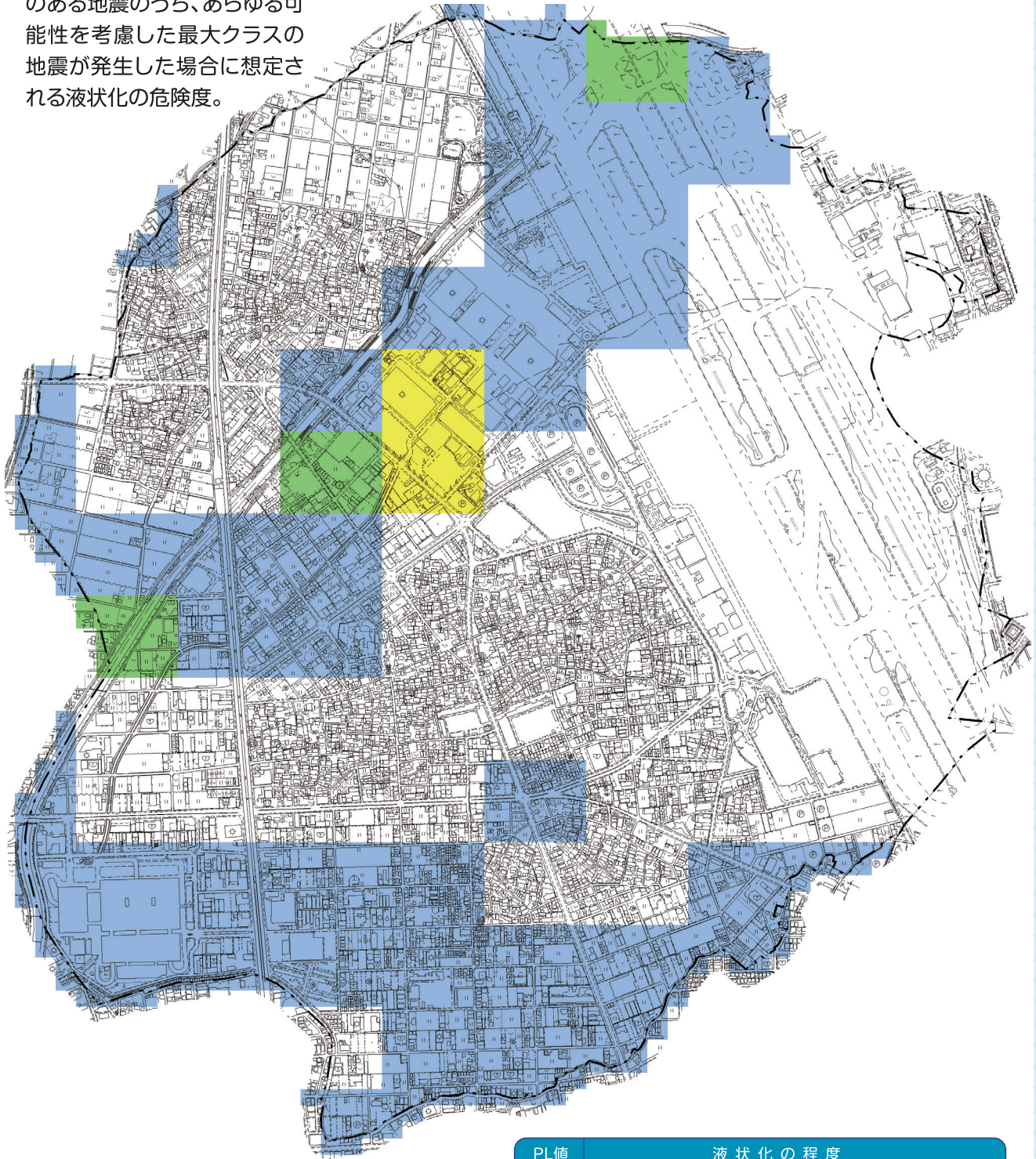


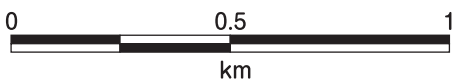
想定される液状化の危険度

液状化危険度予想図【「理論上最大想定モデル」による想定（陸側）】

南海トラフで発生する恐れのある地震のうち、あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震が発生した場合に想定される液状化の危険度。



平成23年度～平成25年度
愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果
(愛知県防災会議,H26.5)より



PL値	液状化の程度
35以上	非常に激しい液状化。大規模な噴砂と建造物の被害。
20～35	激しい液状化。噴砂が多い。直接基礎の建物が傾く場合あり。
10～20	液状化は中程度。建造物によっては影響の出る可能性もある。
5～10	液状化の程度は小さい。建造物への影響はほとんどない。
0～5	液状化はほとんどなし。被害はない。
対象外	液状化の可能性は極めて低い。

PL値：液状化の危険度を表す数値
(値が高いほど液状化の危険が高い)

地震について

大地震による揺れ

地震による被害

避難について

地震に関する情報

防災活動について

地震への備え